

平成20年度「小中高 夢のかけ橋推進事業」実施報告書

東京都立山崎高等学校
全日制課程

1 計画の概要

- (1) 本校での近隣中学生の体験授業及び中学校への訪問授業の実施（7、8月）
- (2) 奉仕体験活動として、平日午後の近隣の小学生の下校時間に合わせた通学路での見守り活動の実施（年間を通じて）
- (3) 家庭科選択授業における地域の保育所での実習参加（7、8月）
- (4) 地域フェスティバルへの演劇部の参加（11月）
- (5) 近隣の中学生と合同での部活動の実施（7、11月）

2 実施内容

- (1) 夏休み前及び夏休み中に近隣の中学3年生を対象とした体験・訪問授業を実施した。中学生は国語・社会・数学・理科・英語の教科を選択し、高校の授業の雰囲気を経験して、勉強の方法などについて学習した。
- (2) 毎日、近隣の小学生の下校時間に合わせ、通学路で見守り、児童が安全に下校するための支援活動を実施した。
- (3) 地域のフェスティバルに本校の演劇部が参加し、地域の子供たちと交流を図った。
- (4) サッカー部が近隣の中学生と定期的に合同練習を実施し、交流を図ることができた。



3 成果と課題等

【成果】

- (1) 近隣の中学生に対しては、高校での授業を経験することで高校への進学についての意欲を高めることができた。
- (2) 地域との交流を通して、生徒の地域社会へ貢献する意識が高まってきた。



【課題】

- (1) 地域住民と連携した活動を通して、生徒の社会貢献の意識をより一層高めていく必要がある。
- (2) 多様な活動に対応できるような校内体制を充実させる必要がある。